

松支図書館だより11月号

平成29年11月1日
熊本県立松橋支援学校図書館発行

読書週間盛り上がっています♪

現在、本校は読書週間真っ最中です（～11月9日まで）
たくさんの方が図書館に足を運び、読書を楽しんでいますよ。
本を1冊借りると、スタンプを一つもらえるスタンプラリーも実施中。みなさん着々とスタンプを増やしています♪



生徒が制作した切り絵作品も展示中！
ぜひ図書館へ遊びに来てくださいね。

今後のおはなし会予定

11月6日(月)5限 氷川分教室図書館
11月7日(火)13:10～ 本校図書館



10月24日 おはなし会の様子

11月5日は《津波防災の日》です

図書館には、防災に関する本を揃えています。
津波や地震等、決して他人事とはとらえずに、
この機会に防災について今一度知識を深めましょう。



※この他にも、たくさんあります

文化図書委員 News

きらり祭の委員の活動の一つとして、
☆POPコンクール☆を行います！
6名の生徒が、おすすめの本を紹介したPOPを作成して当日展示します。
みなさん、“一番素敵だな”と思うPOPに、ぜひ投票をお願いします。
一位に輝くPOPはどれだ！？
結果は、図書館便り12月号で発表します♪お楽しみに。

☆本返却のお願い☆

現在、小川図書館よりお借りしている300冊の本が利用出来るのは、11月いっぱいです。
読みたい本があれば早めに借りてください。

小川図書館の本の貸出最終日は**11月10日(金)**
そして、**最終返却期限は11月24日(金)**とします。

小川図書館の本は、必ず11月24日(金)までに返却してください。

よろしくお願ひします。



1. 本を読むきっかけ

私が本を読むようになったのは中学生の時だと思います。昼休みに外に出て遊ぶことをなんとなく嫌がっていた時期なので、自然と時間を持て余し、図書室に行きました。自分としては小学生の時は馴染みがなかったので新鮮な感じでした。自分は当時、推理もののドラマやアニメが好きだったので、たまたま目にとまった江戸川乱歩さんが書いていた少年探偵シリーズの1巻から読み始めてみました。最初は長くて難しい文章のように感じましたが、だんだんと読み進めるとストーリーがとても面白く感じ、犯人はどのような方法で被害者を殺害したのか、明智小五郎の推理を聞いたときに「へー、こんなトリックがあったのか。」と感心するばかりでした。そこからこのシリーズにはまり、「ほかにはどんなトリックがあるのか。」や「怪人二十面相とのたたかいはどうなっていくのか。」などものすごく気に入り、ついにはシリーズ全巻を読み終えて満足し、「推理もの以外の本を探してみよう。」と気になった本を探しに図書館に行くような日々が始まりました。

私が本を読むようになったきっかけはほとんど偶然のようなもののように感じますが、興味があるもの、関心があるものに関する本を手にとることだと思います。たとえば野球が好きなら野球に関する本を、手品ができるようになりたいなら手品の本を、一度手にとってみてください。そこには自分の想像以上のことが書かれていると思います。

2. おすすめの本の紹介

最近全然本を読めていないのでおそらく古い本を紹介することになると思います。まずは上でもあげていた「少年探偵シリーズ」です。名探偵明智小五郎の推理ショーを楽しめます。推理小説が好きな人は読んでみてください。ほかには東野圭吾作「容疑者Xの献身」です。福山雅治主演のドラマ「ガリレオ」のシリーズの一つです。これは映画化もされており、映画との違いを楽しむのももちろんのこと、映画では省略されていた登場人物の感情や思考も色濃く書かれています。また、推理ものとしても非常に完成度の高い作品になっていると思います。「ガリレオ」を見たことがある人も見たことがない人も是非読んでみてください。

3. テレビやゲームも楽しいが...

毎日10分でもよいので、ゲームをしたり、テレビを見たりしている時間と興味を本にあててみませんか？そこにはゲームやテレビでは味わえない世界が垣間見えるかもしれません。

